

日立

大好評！ぶらり旅シリーズ第18弾！
海と山のコラボレーション、そして桜の街、日立です。これからの季節はココがいい！

ルート

大宮出発→首都高新都心線→外環自動車道→常磐道→日立南太田IC→国道293→国道245→①日立おさかなセンター→②濱膳→③久慈浜海水浴場→④日立駅→⑤平和通り→⑥かみねレジャーランド（吉田正記念館、遊園地、動物公園）→日立有料道路→日立北IC→⑦十王物産センター→日立北IC→外環道→首都高新都心線→大宮着



走行距離：約330km
所要時間：AM9:00大宮出発 PM6:00着
(道路の混雑により異なります)
車レンタル料：16500円（アルファード12時間）
ガソリン代：約7500円
高速料金：7800円
食事：濱膳イクラとサーモンの親子丼1380円
お刺身定食1480円

1 日立おさかなセンター

来ました！太平洋有数の漁港のすぐ近くにあるおさかなセンター。地元の漁港で今朝とれた新鮮な魚介類を本物の漁師が威勢よく販売しています。やっぱり魚の専門家は漁師さん！魚のこと何でも聞いてみてください。また、魚の料理教室等もあります。美味しい魚を買いながら、美味しく食べるコツなんかも教えてくれますよ！

2 濱膳

日立おさかなセンターの中にあるお食事処です。もちろん新鮮な魚介類をふんだんに使い、味付け以前の新鮮さに舌がトロトロになってしまいます。大人気のお刺身定食1480円、北海道直送イクラとサーモンの親子丼1380円、その他にも単品ものまでたくさんありましたよ。日立に行ったら是非立ち寄りたい場所ですね。

3 久慈浜海水浴場

ドラマチックな砂浜を思い描いたら、きっとこんな景色になるでしょうね。砂浜が広がり、奥には崖、その上に灯台。夏は子連れでも面白い場所ですよ。お母さんはビーチパラソルの下、子供は海の浅瀬で遊び、お父さんは奥の岩場で釣り・・・海

4 日立駅

水浴場だけあり、シャワー、トイレと施設は揃っています。勿論、これからの春の海も裸足で歩きたくなるビーチでした。写真というよりも、絵を描きたくなる砂浜です！

市内の中心地、日立駅です！ぶらり旅では車での移動なので構内には入りませんが、2005年（平成17年）10月から、発車メロデーに地元出身の作曲家吉田正のヒット曲を使用しているそうです。「上り・・・いつでも夢を（吉永小百合・橋幸夫下り・・・寒い朝（吉永小百合）」。最近駅構内でその土地にまつわるメロデーを使用している所が多いですよ！

5 平和通り

茨城県道293号日立停車場線はJR常磐線日立駅と国道6号を接続する茨城県の県道「平和通り」という名称が付けられています。この平和通りですが日本桜名所100選にも選ばれており開花期には満開の桜のトンネルの下を通る名所として全国的に有名なスポットです！毎年4月の第2土曜日と日曜日には「日立さくらまつり」が開催されて多くの観光客で賑わうそうです。今回はもちろん桜の撮影は出来ませんが、4月のふれあいバスツアーでは満開の桜が見れそうです！

6 日立市かみね公園

日立市の都市公園として昭和32年開園以来、動物園・ゆうえんち・レジャーランドをはじめ、一年中泳げる日立市かみね市民プールや、お風呂・サウナのある日立市ホリゾンかみねがオープンし、市内はもとより、県内外から年間を通して、約65万人が訪れる総合レジャーランドです。最近では頂上に「吉田正音楽記念館」が、オープンし、多数の来園者が、訪れています。ここは動物園、遊園地からお風呂まで、どこもからお年寄りまで、楽しさいっぱいの総合公園です。ちなみに動物園ではサイに餌をあげる体験をさせてもらいました（笑）！今回、訪問した動物園が大人500円、子供100円で遊園地は大人450円、子供200円（乗り物券1枚券100円）、吉田正音楽記念館はなんと入場無料です！

7 十王物産センター

この物産センターは地域活性化事業の一環として、地場産品販売施設建設を目的とした組織「十王活性化協議会」は「JA茨城ひたち十王支店」「十王町商工会」「十王町観光協会」「十王町（現日立市）」により構成されています。中には取れたての野菜や民芸品、地酒などが販売されているので訪問したのですが・・・撮影日の火曜は定休日でした（涙）。次回、日立を訪れた際は寄ってみたいと思います！

←平和通り
満開になったらホントに綺麗でしょうね！日立さくらまつりも是非行ってみよう！

かみね公園→
象・ライオン・サイなどの大型動物もいますよ！



久慈浜海水浴場→
海を見てると心が洗われます…。ホントきれいな海です。

